

下水道の維持・管理業務のDXを強力サポート

日本下水道事業団の技術基準に対応した電子小黒板を「蔵衛門」が搭載

株式会社ルクレ
2025年2月26日

“デザイン×アイデア×ITで すべての人を次の世界へ”をミッションとする株式会社ルクレ（以下、ルクレ）は、工事写真からはじめる建設DXプラットフォーム「蔵衛門」が地方共同法人日本下水道事業団（以下、JS）の土木・建築・機械・電気設備技術基準に準拠した電子小黒板テンプレートを搭載したことを発表します。（※1）

下水道設備の老朽化対策が求められる中、高齢化による人手不足や小規模事業者のIT化の遅れが大きな課題となっています。「蔵衛門」はJSの基準に対応することで、下水道工事の受発注者双方の業務効率を向上し、生活を支える重要なインフラである下水道の維持・管理業務のDXを支援します。

工事写真からはじめる建設DXプラットフォーム『蔵衛門』ページ：<https://www.kuraemon.com/>



下水道工事を DX

日本下水道事業団
技術基準対応の黒板搭載

蔵衛門

下水道工事の受発注者の効率化を実現！最大2ヶ月の無料トライアルが可能

ルクレは、JSと一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会（J-COMSIA）との下水道工事に関する工事写真管理の効率化を推進する取組みに賛同し、「蔵衛門」にJSの土木・建築・機械・電気設備の技術基準に準拠した「JS仕様の電子小黒板テンプレート」を搭載。これを利用することで下水道工事の必要情報が受発注者間で統一され、受注者は情報の記載ミスや不足を防ぎ、写真整理の自動化が可能となります。発注者であるJSも確認作業が効率化され、下水道工事の負担軽減につながります。

「蔵衛門」は、「JS仕様の電子小黒板テンプレート」をお試し利用できる、最大2ヶ月の無料トライアルが可能です。導入前に利便性を実感することで、安心して活用することができます。

工事写真からはじめる 建設DXプラットフォーム

日本下水道事業団
電子小黒板テンプレート



技術基準に準拠
写真整理が自動化



日本下水道事業団の基準に基づいた写真業務の自動化を実現

土木用

工事名	〇〇〇〇下水道工事											
工種	道路付帯施設工	種別	U型側溝工									
撮影箇所	No.5+5											
<p>出来形計測</p> <table border="1"> <tr> <th>記号</th> <th>設計</th> <th>実測</th> </tr> <tr> <td>▽</td> <td>22.123</td> <td>22.122</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>400</td> <td>405</td> </tr> </table>				記号	設計	実測	▽	22.123	22.122	W	400	405
記号	設計	実測										
▽	22.123	22.122										
W	400	405										
撮影日	令和6年 12月 10日											
受注者	▲▲建設											

建築用

工事名	〇〇〇〇新築工事		
工種	鉄筋工事	撮影項目	配筋検査
撮影箇所	B工区 D通り1-2間EW38 (増打W20)		
撮影対象	<p>配筋段階検査</p>  <p>配筋完了 縦横筋共：D13@200W 巾止め筋：D10@1000</p>		
撮影日	令和6年 12月 10日		
受注者	▲▲建設		

機械・電気設備用

工事名	〇〇〇〇下水道工事		
対象箇所	反応タンク流入堰		
工種	処理施設工		
状況説明	<p>梁ブラケット M20 アンカー打設 キリ 23Φ m20-210 穿孔長 120L ケミカルアンカー R-19SN</p>		
受注者	▲▲建設		

日本下水道事業団の土木・建築・機械・電気設備技術基準に準拠した電子小黒板テンプレートの例

水濡れも安心！下水道工事を支える頑丈タブレット「蔵衛門Pad」タフシリーズ

現場用タブレット「蔵衛門Pad」タフシリーズは、過酷な現場でも利用できる防水・防塵、耐寒・耐熱、耐落下仕様の頑丈な端末です。防水・防塵性能は「国際電気標準会議(IEC)」規定の「IP68」(※2)で、下水道工事の現場でも安心して利用できます。

			
商品名	蔵衛門Pocket Tough	蔵衛門Pad Mini Tough	蔵衛門Pad Tough
型番	KT02-OK	KMG05	KPG01
ディスプレイ	6.58インチ	8インチ Gorilla Glass 3	10.1インチ Gorilla Glass 5
防水・防塵	IP68 / IP69K	IP68 / IP69K	IP68 / IP69K / MIL-STD810H
耐落下	150cm	120cm	150cm
温度	-20℃～55℃	-10℃～55℃	-40℃～70℃
バッテリー容量	10,000mAh	10,000mAh	32,000mAh
その他	大光量(1,200lm)LEDライト 「くらくらビーム」搭載	ライト物理ボタン搭載	専用スタンド付属

- ※1 地方共同法人日本下水道事業団(JS)と一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会(J-COMSA)との「建設DX推進における協業に関する協定」に賛同し対応
- ※2 あらゆる大きさの固形物、粉塵が内部に侵入せず、かつ一定の水圧で30分間水中に浸かっても有害な影響がない製品に与えられる等級

『蔵衛門(くらえもん)』とは

1999年に発売した台帳作成ソフト『蔵衛門御用達』によって、写真管理に忙殺される現場監督の負担を軽減し、大手ゼネコンから小規模工務店にまで導入されています。建設業界が業務効率化のために推奨する“電子小黒板”を、デジタルカメラに代わる電子小黒板タブレットとして『蔵衛門Pad』を2014年に発売。国土交通省が定めるNETIS(※)で最高評価(VE)を獲得しました。

建設業への残業規制を受け、現場監督ひとりに対する効率化ではなく、現場全体の効率化を推進するため、2022年4月からは、現場アプリ・共有クラウド・パソコンソフトをワンプラットフォーム化した『蔵衛門プレミアム』を提供開始。施工管理で誰もが使う工事写真を軸にしているため、現場に無理なく浸透・定着させることが可能です。工事写真からはじめる建設DXプラットフォーム「蔵衛門」として施工に関わるすべての人の業務効率化を推進します。

※ NETIS(New Technology Information System: 新技術情報提供システム)

【株式会社ルクレ】

株式会社ルクレは、“デザイン×アイデア×ITで すべての人を次の世界へ”をミッションに掲げ、生活やビジネスなどさまざまなシーンにおける既存の考え・方法・癖(ユーザーリアリティ=UR)を理解し、ユーザーを軽やかに次の世界へと連れて行くサービスを提供しています。

代表取締役: 有馬 弘進(ありま ひろのぶ)

会社設立: 1995年9月20日 公式サイト: <https://lecre.jp>



※「蔵衛門」は、株式会社ルクレの登録商標です

【報道関係の方のお問合せ先】株式会社ルクレ 広報担当: 阿部
TEL: 03-4500-6700 MAIL: pr@lecre.jp